

心をひとつに、がんばろう ニッポン

ニッポンを元気にする「I DO プロジェクト」始動！

～ 東日本大震災の復興に向けた支援も、継続して実施してまいります ～

ANAグループでは、東日本大震災の発生以降、さまざまな形での支援活動(ANA NEWS 第 11-045 号・047 号・051 号参照)を実施してまいりましたが、このたび、新たにニッポンを元気にするための新しい取り組みとして「I DO プロジェクト」を開始することといたしました。

本プロジェクトは、世界中の人々と心をひとつに創り上げていく活動として、ANAグループ社員をはじめ多くの方々のひとりひとりが、「日本が元気になるために今自分たちが実践すること」を発信し、心の輪を広げていこうという取り組みです。

ANAグループでは、「心をひとつに、がんばろう ニッポン」のスローガンのもと、社内イントラネット上に「心をひとつに」サイトを立ち上げて、社員の発案によるさまざまな震災支援活動を行なっておりますが、今後はボランティア活動を通じた復興支援を継続的に実施してまいりますとともに、“空からニッポンを元気にしていく活動”を、お客様とともに取り組んでまいります。

心をひとつに、がんばろう ニッポン

みんなのI DOでヒマワリを咲かせよう。

ニッポンが元気になるために、ANAグループの社員ひとりひとりが、いま取り組んでいること、そんな「I DO」の数々をご紹介するとともに、みなさまの「I DO」も募集いたします。

お寄せいただいたメッセージは、大きなヒマワリのモザイクアートとなって、ニッポン中に元気の花を咲かせます。メッセージは6月下旬より、サイト上で紹介させていただきます。

[投稿する](#)

ANAグループ社員の「I DO」

ANA

1. 『I DO プロジェクト』について

ニッポンが元気になるために、私たちひとりひとりが今取り組んでいること。そんな『I DO』の数々をご紹介しますとともに、皆様の『I DO』を募集いたします。

【概要】

- (1)プロジェクト名 : 『I DO プロジェクト』
- (2)開始日時 : 2011年6月17日(金) 15:00より
- (3)専用サイト : <http://www.ido-ana.jp/>
- (4)実施概要 : ニッポンが元気になるために、ANAグループの社員が今取り組んでいること『I DO』を専用サイトでご紹介いたします。
ニッポンが元気になるために、皆様が現在取り組んでいること『I DO』を専用サイトで募集いたします。
皆様からいただいた『I DO』については7月1日(金)より、専用サイトでご紹介いたします。
お寄せいただいたメッセージは、今後ヒマワリのモザイクアートとして展開していく予定です。
詳細につきましては専用サイトにて後日お知らせいたします。



投稿ページの画面イメージ(7/1以降)

2. 「心をひとつに」サイトにおける復興支援の取り組みについて

ANAグループでは、社内イントラネット上に「心をひとつに」サイトを立ち上げ、事業を通じた震災復興支援の取り組みや、ボランティア活動実施報告など、ひとりひとりが「I DO = 今自分たちが実践すること」を考え実行したことを、グループ社員3万人で共有しています。「I DO プロジェクト」でもシンボルとなっている「ひまわり」。ひまわりは、常に太陽のほうに向けて咲き続ける花といわれています。私たち ANA グループの社員も、いつも被災地の方々にとって「あんしん、あったか、あかるく元気！」を感じていただける、ひまわりのような存在であり続けたいと考えています。

当該サイトにおいて発案され、社員有志により実施されている復興支援活動(4/16以降実施分)は、以下の通りです。

【ANAグループ社員による復興支援の取り組み】

(1) 被災地の方々を「支える」活動

除雪車を利用した給湯活動「ANAこころの湯プロジェクト」

ライフラインの復旧が遅れ、不自由な生活を余儀なくされている南三陸町の当該避難所からのご要望を受け、長期間サポートを行っています。

- ・実施期間 : 4月29日(金)～6月30日(木)
- ・実施場所 : 宮城県南三陸町「平成の森避難所」
- ・実施内容 : 除雪車の給湯能力を活用したお風呂用のお湯の提供、清掃活動などの実施
- ・社員数 : のべ110名(2カ月間)



(2) 被災地域を「活気づける」活動

東京メトロとの共催による「銀座 de マルシェ」

- ・実施期間 : 5月17日(火)～5月19日(木)
- ・実施場所 : 東京メトロ「銀座駅」(東京)
- ・実施内容 : 青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県の製品の物販
- ・社員数 : のべ30名(3日間)



この他、海外を含めた各地区において、社内マルシェ、バザー、チャリティランチ等も実施しています。

(3) 被災地の方々を「元気づける」「癒す」「夢を届ける」活動

「岩手県大槌町(おおつちちょう)バザーイベント」への参加

全国から送られた応援メッセージカードを擬似通貨として、たくさんの種類の日用品などの中から、必要なもの、欲しいものを「自分で選ぶ」楽しみを感じていただくバザー、ゲームや記念撮影などイベントのお手伝いをさせていただきました。

- ・実施期間 : 5月29日(日)
- ・実施場所 : 岩手県大槌町おさなご幼稚園
- ・実施内容 : 特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパン主催のバザーへの物資の提供、子供用制服での記念写真撮影など、当日イベントの手伝い
- ・社員数 : 18名



企業と NGO のパートナーシップによる効果的な支援事例として、下記シンポジウムにて今回の活動報告を行います。

「震災復興支援における CSR 活動と NGO」シンポジウム

- ・日時 : 2011年7月6日(水)14:00~16:30
- ・会場 : JICA 地球ひろば 講堂

宮城県「平成の森避難所」での航空教室などお楽しみイベントの実施

「こころの湯」をご提供してきた避難所の方々に、バーチャルなフライト体験を行っていただくなど、楽しいひとときをご提供しました。

- ・実施期間 : 6月12日(日)
- ・実施場所 : 宮城県南三陸町「平成の森避難所」
- ・実施内容 : 機長・客室乗務員等による「空のお仕事紹介」をはじめ、機内サービス体験や記念撮影会など各種イベントを開催
- ・社員数 : 30名



当該「平成の森避難所」では、6月30日(木)まで『ANAこころの湯プロジェクト』も併せて実施されております。

機体整備工場見学とお楽しみイベント(被災者の方々をご招待)

【東京地区】

- ・実施日 : 6月25日(土)【電話応募締切り6月23日(木)】
- ・実施場所 : 羽田空港機体メンテナンスセンター
- ・実施内容 : 機体整備工場内の見学をはじめ、航空教室など各種イベントを開催

当イベントに関するお問い合わせは ANA イベントデスクにて承ります。

0120-029-060(土・日・祝日・年末年始を除く 9:30~17:00)

携帯電話からご利用の場合 03-3747-0224(土・日・祝日・年末年始を除く 9:30~17:00/
有料)お問い合わせの際は、「機体整備工場見学会」とお申し出下さい。

【大阪・兵庫地区】

大阪・兵庫地区においては、「七夕ドリームフライト」を実施いたします。

- ・実施日・応募締切り : 1回目 7月7日(木)【応募締切り6月27日(月)必着】
2回目 8月7日(日)【応募締切り7月20日(水)必着】
- ・実施場所 : 大阪国際空港 航空機格納庫敷地内
- ・実施内容 : 笹のペイントを施した七夕仕様の飛行機に、お客様の願い事を直接書き込んでいただき、その飛行機が離陸する瞬間をご覧いただきます。

当イベントに関するお問い合わせは ANA イベントデスクにて承ります。

0120-029-060(土・日・祝日・年末年始を除く 9:30~17:00)

携帯電話からご利用の場合 03-3747-0224(土・日・祝日・年末年始を除く 9:30~17:00/
有料)お問い合わせの際は、「実施日」と「伊丹空港七夕ドリームフライトについて」とお申し出下さい。

ひまわりで「あかるく元気」を届ける活動

東北各地で頑張っている方々の心が少しでも「あかるく元気」になるよう思いを込めて、下記活動を皮切りに、ひまわりを植える、育てる、種を送る活動を実施していきます。

- ・実施期間 : 7月20日(水)
- ・実施場所 : 仙台空港
- ・実施内容 : ひまわりをはじめ、約1,000本の花を植栽します。

2011年4月15日までに実施した震災支援活動については、「ANA NEWS 第11-045号・同047号・同051号」をご参照ください。

3. 「ツアーを通じた義援金」に関するご報告

2011年3月31日付、ANA NEWS 第11-051号にて発表し、4月8日～5月31日までの期間で実施してまいりましたANAセールスによる「ツアーを通じた義援金」ですが、対象となるお申込が65,309名となりましたため、義援金総額33,831,000円を社会福祉法人「中央共同募金会」を通じて寄付させていただきます。

< 義援金額の内訳 >

国内ツアー(旅作)	: 62,956名 × 500円 = 31,478,000円
海外ツアー(WEBフリープラン)	: 2,353名 × 1,000円 = 2,353,000円
	合計 33,831,000円

以上